

「私がコーヒー農家を支援する理由」

Kotobuki焙煎 代表 たむら 田村 としゆき 寿之



住 所: 加古川市尾上町池田830-152
T E L: 090-9255-1212
営業内容: 企業・個人へのコーヒー豆の販売、
教室やマシン設置

まだ開業間もない頃、自分が販売するサービスの背景を熟知して販売したいという思いから、コーヒーに関する様々な文献や歴史的背景を調べていました。生産者がどのような気持ちでコーヒーの木を育て、どんな生活をしているのか？望んでいることは何なのか。自分の足で訪問して確かめるしか無く、貯金を切り崩し、コーヒーの起源地の地であるエチオピアに渡航しました。

生産地では、コーヒーチェリーを一粒ずつ収穫し、収穫したチェリーを大変な労力と時間をかけて精製していました。男女が汗を流しながら作業をしている光景を見て、私は一杯のコーヒーがどれだけの努力と情熱によって作られているのかを初めて知ることになりました。

彼らは私に、自分の農園のこと、そしてコーヒー豆がどのように栽培されるのかを丁寧に教えてくれました。そうして話を聞いていくうちに、彼らの生活が厳しい現実に向き合っていることがわかりました。市場価格の低迷、気候変動による収穫量の減少、そして中間業者による不当な取引条件により、彼らは生活の糧を得ることが難しくなっていました。また、近年では大麻やドリアンが高額で取引されるため、コーヒーから転作する農家が多く存在しています。しかし、彼らはコーヒーを愛し、自分たちのコーヒーに誇りを持っていました。この出会いが、私の心に深く刻まれ、彼らの努力と情熱に感ずるために、そして彼らの生活を少しでも改善するために、何かできることはないかと考え始めました。

調べるうちに1つ考えついたのが、ダイレクトトレードという方法でした。生産者と直接取引を行うことで、公正な価格で彼らのコーヒー豆を購入し、持続可能な農業を支援することができるようになります。ですが、商社でもない個人のコーヒー屋がダイレクトトレードするのは非常に難しく、高いリスクが伴います。諦めきれずに輸入方法を模索する中、元商社の個人輸入者や同じ豆を扱う海外ロースターの力を借りて、



寄付活動を通じたエチオピアの子どもたちとの交流

遂にダイレクトトレードを実現することができました。その結果、生産者が十分な生活ができる金額で豆を買い付け、特別なコーヒーを販売する事ができるようになりました。

ダイレクトトレードを通じて、私は多くのコーヒー農家と出会い、彼らの生活に少しでも寄与できることを喜びに感じています。毎日のコーヒーを味わう度に、彼らの顔を思い浮かべ、感謝の気持ちでいっぱいになります。